

## 日本の伝統文化が笑顔繋ぐ 「JAL折り紙ヒコーキ アジア大会」開催

私たちが大切に考える3つの分野 ▶ 〈地球との共生〉 〈地域社会への貢献〉 〈次世代育成〉



昨年10周年を迎えた  
「JAL折り紙ヒコーキ教室」

「折り紙ヒコーキ」というと、皆さんは何を想像されますか？ 子どもの頃に新聞の折り込み広告で折って飛ばした、という方も多いのではないのでしょうか。

JALグループでは、「折り紙ヒコーキ協会」の指導のもと、社内に約1000名の認定指導員を養成して、各地で「折り紙ヒコーキ教室」を開催しています。この教室は、JALが2016年に発表した『空育®』宣言を受け、子どもたちにも未来を考える機会を提供するコンテンツの一つとしてスタート。折

り紙ヒコーキの折り方や飛ばし方を指導し、親子や友達同士でコミュニケーションを図りながら、日本の伝統文化の折り紙ヒコーキの楽しさを伝えていきます。今年度は、アジア大会や全国大会など、初めての試みが始まる予定です。

### 大盛り上がりとなった 第一回のアジア大会

2017年11月、沖縄県宮古島市「JTADーム宮古島」にて、「第一回JAL折り紙ヒコーキアジア大会」が開催されました。2日間で延べ約900名の来場者を迎え、約490名が競技に参加しました。今大会に参加選手としてお迎えしたのは、タイ、フィリピン、韓国、香港、ベトナムの国・地区の予選大会上位入賞者です。沖縄の11月は、残暑の季節。宮古島の地元参加者と共に、かりゆしに着替え、気分も高まります。

大会では、一枚のA5判サイズの紙を切らない、貼らない、おもりをつけないなどのルールを守り、動力に頼らず、飛ばす人の技術と実力の

田拓夫氏による記録更新への挑戦などもあり、大会は大変盛り上がりしました。

### 折り紙ヒコーキをきっかけに 笑顔の輪を広げるために

たった一枚の紙で、人と人との距離が近づき、世代を超えて笑顔になれる折り紙ヒコーキ。「空育® JAL折り紙ヒコーキ教室」を担当するコ

ーポレートブランド推進部の山口美津子は、「日本の伝統文化である折り紙を、もっと広く世界の方に知っていただきたい。そして、世界の子どもたちが折り紙ヒコーキを通じて交流を持ち、夢を育んでいく姿を応援していきたい」と話します。

2020年には、世界大会の開催も予定しています。JALは今後も、折り紙ヒコーキ大会の開催を通じて笑顔を未来に届けるチャレンジを継続し、将来を担う次世代育成に取り組んでまいります。

今回のテーマに当てはまる目標



※折り紙ヒコーキは、動力を使うことなく、紙1枚のみで作ることから、「飛行機」ではなく「ヒコーキ」と表現しています。

■私たちが取り組むCSR活動に関する詳細は、こちらでもご覧いただけます。

[www.jal.com/ja/csr/](http://www.jal.com/ja/csr/)

■『空育®』についての詳細は下記をご覧ください。

[www.jal.com/ja/csr/soraiku/](http://www.jal.com/ja/csr/soraiku/)

01. 個人戦表彰式にて。小学生以下の部では、タイからの参加者が優勝しました。02. 競技会が始まる前に、認定指導員が折り紙ヒコーキの形についてアドバイス。03. 池間小学校の生徒による巨大紙ヒコーキへの挑戦。04. 開会式の様子。

お知らせ

### 「第1回 JAL折り紙ヒコーキ全国大会 地区予選」参加者募集のお知らせ

2018年3月18日(日)に開催される、第1回目となる「JAL折り紙ヒコーキ全国大会」。現在、国内各地区にて、本大会の予選会を開催しています。北は北海道から南は沖縄まで、全国20カ所が地区予選の会場です。各部門の優勝者は、地区代表として、東京で開かれる全国大会本戦にご招待。ぜひ、奮ってご応募ください。

※一部地区は、既に予選会を終了しています。ご了承ください。

■競技会形式：室内滞空時間競技(個人戦)

■対象部門：

①小学生以下の部(未就学児～小学6年生まで)

②一般の部(中学生以上)

■参加費：200円(材料費、エントリー代)

■参加申し込み：

予選会の詳細については、下記のウェブサイトをご覧ください。

[www.jal.com/ja/csr/origami\\_yosen/](http://www.jal.com/ja/csr/origami_yosen/)



2015年9月、全国連加盟国(193カ国)により「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals: SDGs)」が採択されました。2030年までに、貧困や気候変動、平和的社会などの17の目標を達成すべく、JALグループも社会課題の解決に取り組んでいます。